

市報やまぐち

2024

12/1

December
No.447



特集	令和 6 年 山口市 主な出来事	2
特集	令和 6 年 私たちの地域の一大ニュース	4
	令和 5 年度の人事行政の運営等の状況報告	6
	市政トピックス	8
	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	9
	やまぐちの魅力 再発見 Rediscover Yamaguchi!	9
	イベントカレンダー	10

1 月の市報やまぐちは 1 日号と 15 日号の合併号として 1 月 8 日に発行します。

山口市 主な出来事

1月 ■山口市がニューヨーク・タイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」に選出（9日） ■タクシー共同配車アプリ「やまぐちTAXIアプリ」実証実験の開始（15日） ■国宝瑠璃光寺五重塔の全面改修を契機とした観光誘客事業としてプロジェクト「ショウマッピング」昇華「Shouka」大内文化」を開始（19日） ■株式会社ファーストリテイリングと包括連携協定を締結（19日）

2月 ■市の業務における生成AI（チャットGPT）の導入（1日） ■パナソニックホールディングス株式会社およびパナソニックインダストリー株式会社と災害時における協力に関する協定を締結（5日） ■市施設（7カ所）にフードバンクポストを設置（6日） ■令和6年能登半島地震に係る派遣職員の出発式（8日） ■長州産業 Presents 石川佳純 47都道府県サックスツアー in 山口（17日） 【写真1】 ■中中原中也記念館開館30周年（18日）

3月 ■令和5年度市美術展覧会の大賞を内山省三さんに贈呈（3日） ■湯田温泉パークの愛称が「湯田温泉こんこんパーク」に決定（11日） ■第一生命保険株式会社と包括連携協定を締結（11日） ■山口総合支所の税証明発行窓口における「書かない」手続きの運用開始（15日） ■山口市観光循環タクシーの運行開始・山口観光案内所での手荷物一時預かりサービスの開始（16日） ■柚野木小学校閉校式（19日） ■テルモ山口株式会社の事業所増設協定調印式（21日） 【写真2】 ■串小学校閉校式（23日）

4月 ■山口市パートナーシップ宣誓制度の開始（1日） ■地域新電力会社「山口グリーンエネルギー株式会社」の設

5月 ■立（1日） ■带状疱疹ワクチン予防接種費用・おたふくかぜワクチン予防接種費用の助成を開始（1日） ■学校給食費を市内統一した上で公費負担を拡充（1日） ■国土交通省が「一般国道2号台道・鑄銭司拡幅」の新規事業化発表（1日） ■JTBから檉部和敬さんが「地域活性化起業人」として着任（1日） ■鑄銭司郷土館開館40周年（15日） ■小郡図書館の入館者が200万人を達成（20日） ■湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」の入館者が100万人を達成（25日） 【写真3】 ■第29回中中原中也賞を佐藤文香さんに贈呈（29日）

6月 ■SLやまぐち号運転再開記念出発式（3日） ■ニユーヨーク市マンハッタン「ジャパンパレード&ストリートフェア2024」で海外現地プロモーションを実施（11日） ■山口市総合防災情報システム・山口市防災ポータルの運用を開始（14日） ■有限会社エフケイ物流の新事業所



【写真1】石川佳純 47都道府県サックスツアー in 山口の様子



【写真2】テルモ山口株式会社の事業所増設協定調印式の様子



【写真3】「狐の足あと」入館者数100万人到達の記念セレモニーの様子

今年、やまぐちの歴史・文化や、そこに暮らす人の温かさが海外から評価されるなど、本市にとって明るい話題とともに始まった一年でした。こうしたことを追い風としながら、本市では「ずっと元気な山口」に向けた取り組みを進めました。皆さんにとって、今年はどうな一年だったのでしょうか。写真と共に主な出来事を振り返ります。

広報広聴課 ☎083・9334・2753

建設協定調印式（21日） ■史跡周防鑄銭司跡における新たな銭種「富寿神宝」の特別公開を開始（28日） 【写真4】 ■山口ブルメーターリング協同組合と災害時等におけるキッチンカーによる炊き出し等に関する協定を締結（29日） ■住民票の写しのオンライン請求の受け付け開始（30日）

7月 ■阿東地域交流センター篠生分館駐車場と道の駅「長門峡」駐車場竣工記念式典（2日） ■西日本旅客鉄道株式会社から石原純さんが「地域活性化起業人」として着任（3日）

8月 ■株式会社ヤマダ環境資源開発ホールディングスと株式会社シー・アイ・シーの進出協定調印式（4日） ■第11回山口市景観賞表彰状授与式（9日） ■移動市長室（やまぐち21元氣ミーティング）がスタート（9日） ■「やまぐちTAXIアプリ」LINE版のリリース（10日） ■令和6年度物価高騰対応重点支援給付金の申請受け付け開始（16日）

9月 ■1歳児健康診査の開始（1日） ■韓国・公州市公式訪問団が山口市を訪問（6～8日） ■山口市新本庁舎が「ZEB Ready」認証を取得（8日） ■JR阿知須駅開業100周年（17日） ■山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念訪問団を昌原市に派遣（23～25日）

10月 ■第2子以降の保育料を無償化（1日） ■「とくち佐波川かわまちづくり計画」登録伝達式（3日） ■本市出身の廣瀬順子選手が「パリ2024パラリンピック競技大会・柔道女子57kg級」で金メダルを獲得（6日） ■国宝瑠璃光寺五重塔のプロジェクトショウマッピング（第2弾）を開始（8日） 【写真5】 ■山口市消防団ロゴ表彰式（11日）

11月 ■こども医療費助成制度の対象年齢を高校生世代まで拡大（1日） 【写真6】 ■徳地生活バスにおけるAIデマンド交通の導入（1日） ■市立小・中学校で「家族でやま学の日」を開始（1日） ■山口市デジタル観光マップの運用開始（3日） ■山口市公式YouTubeチャンネル「やまぐちちゃんねる」で若者世代向け情報発信を開始（4日） ■山口市小郡文化資料館開館30周年記念事業ダブル企画展を開催（5日） ■山口市菜香亭開館20周年記念式典（6日） ■山口ふれあい館開館40周年記念イベント（6日） ■廣瀬順子選手に山口市民栄誉賞を贈呈し、山口市ふるさと大使を委嘱（12日） ■株式会社JR西日本「Tソリューションズ」の進出協定調印式（18日） ■秋穂図書館の入館者が70万人を達成（19日） ■株式会社元氣ジャパンの新事業所建設協定調印式（30日）



【写真6】高校生世代（18歳）まで医療費が無料になりました



【写真4】新たに発見された「富寿神宝」（左：実物写真、右：発掘調査での作業の様子）



【写真5】国宝瑠璃光寺五重塔でのプロジェクトショウマッピングの様子（令和7年1月3日（金）まで開催）

ピックアップ

山口市がニューヨーク・タイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」に選出

本年1月、ニューヨーク・タイムズ紙（以下、NYT紙）の「2024年に行くべき52カ所」の3番目に本市が選ばれました。NYT紙の紙面では、本市が「西の京」と呼ばれるコンパクトなまちであることに触れ、国宝瑠璃光寺五重塔や山口祇園祭をはじめ、さまざまな視点からの魅力が紹介されました。



クレイグ・モド氏と市長による対談の様子

対談の様子はこちらから▶
(ショート動画 Ver.)



3月には、NYT紙に本市を推薦したライター「クレイグ・モド氏」をお招きし、市長との対談を行いました。やまぐちの歴史や文化、人々の暮らしや住民の温かさが評価されたことが語られ、本市の魅力を再認識するきっかけとなりました。

本市出身の廣瀬順子選手が「パリ2024パラリンピック競技大会・柔道女子57kg級」で金メダルを獲得

本市小郡地域出身の廣瀬選手が、パリ2024パラリンピック競技大会で、金メダルを獲得されました。パラリンピックの女子柔道での金メダル獲得は、日本人初。その勇姿は山口市民のみならず、日本全体に大きな希望と勇気を与えました。



山口市民栄誉賞贈呈式の様子

市では、廣瀬選手に山口市民栄誉賞を贈呈するとともに、山口市ふるさと大使に任命しました。贈呈式で、廣瀬さんは「ピンチの時、いつも応援してくださる皆さんのことを思い出して、金メダルにつなげることができた」と試合を振り返りました。

湯田温泉パークの愛称が「湯田温泉こんこんパーク」に決定

令和7年度の供用開始に向けて整備を進めている湯田温泉パークの愛称について、全国から応募のあった1,323点の作品の中から、「湯田温泉こんこんパーク」に決定しました。愛称は、湯田温泉の象徴である白狐の鳴き声や温泉が湧き出るイメージ、湯田温泉に来て欲しいという意味の「来ん来ん？」を表現しています。

▲愛称考案の表彰式の様子
(左が受賞者の堤 菜緒さん)

令和6年 私たちの地域の 一大ニュース

市内 21 地域から届いた、今年いちばんの話題を写真と共にご紹介します。
世代間の交流を促す活動、伝統行事の継承、施設の整備など、ふるさとを盛り上げようとする地域の力を感じるニュースがたくさんありました。
☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

大 殿

つながる大殿七タちょうちん

山口七タちょうちんまつりにあわせ、大殿地域内でも約3,600個のちょうちんに火をともしました。子どもから大人まで、多くの住民が幻想的な空間を楽しむとともに、交流を深めました。



白 石

中心商店街のおもてなしを世界へ

NY タイムズ紙「2024 年に行くべき 52 カ所」の記事で、中心商店街の店舗が紹介されました。街の魅力やおもてなしの心を発信できるチャンスに、地域は高揚感と多幸感に包まれています。



湯 田

ふれあい安心安全フェスタ開催

9月29日(日)に総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタを行いました。消防団による救助・消火訓練や地域・自衛隊による炊き出し、NHKアナウンサーの長野さんによる講演等を実施しました。



仁 保

道の駅「仁保の郷」大規模改修工事中

この夏から道の駅「仁保の郷」が大規模改修工事に入りました。現在は売場を縮小して営業しています。売場や駐車場など、さらに充実させる計画で、令和8年4月全面オープン予定です。





小 鯖

第39回小鯖夏まつり開催

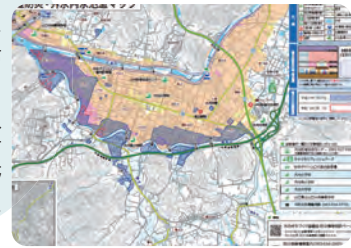
8月11日(日)、小鯖夏まつりを開催しました。さまざまなステージイベントや仮装盆踊り、福引抽選会、花火ショーなど、充実した夏まつりに多くの方々が来場され、大いに盛り上がりました。



大 内

防災・外水内水氾濫マップを作成

令和5年7月1日の大雨による内水氾濫を反映させた防災マップを、大内まちづくり協議会が3月に作成され全戸配布されました。地域住民の防災に対する意識づくりに取り組まれています。



宮 野

防災実動訓練を実施

2月18日(日)、豪雨災害を想定した「山口市防災実動訓練+防災フェア in 宮野」が開催されました。地域の皆さんも避難所開設や避難情報伝達訓練などに参加し、地域の防災意識を高めました。



吉 敷

吉敷川へのホタルの放流

10月4日(金)、地域と良城小学校が連携して育てた12,000匹のホタルの幼虫を吉敷川へ放流しました。子ども達はホタルの世話を通して、ふるさとへの愛着や命の大切さを感じることが出来ました。



平 川

地域交流センター仮設事務所へ移転

センターの建て替えに伴い、9月にJA山口県ふれあい平川支所に移転しました。新センターは令和8年度に完成予定です。その間、ご不便をおかけしますが、完成を心待ちにいただければと思います。



大 歳

第38回おとし夏まつりを開催

8月3日(土)、おとし夏まつりを開催しました。ステージ、総踊り、大抽選会など、盛りだくさんのプログラムで、大いに盛り上がり、地域の方々の交流が深まりました。



陶 復

復活 65 周年記念奉納「陶の腰輪踊り」

永禄元年にはじまった、「陶の腰輪踊り」ですが、闘鶏がいなくなり一時中断していました。その後保存会により復活し、65周年となる腰輪踊りが8月28日(水)八雲神社で奉納されました。



鑄 銭 司

国道2号拡幅 新規事業化決定

4月1日(月)に国道2号台道・鑄銭司間の4車線化および歩道設置の新規事業化が決定しました。地元では道路整備による地域活性化などの期待が高まっており、早期完成に思いを馳せています。



名 田 島

名田島小グラウンド芝生化10周年

3月にはティラノサウルスレース、4月には復活した名田島田園運動会、5月には春キャンプ、9月には集大成の芝生化10周年わくわくフェスタで大いに盛り上がりました。



二 島

第1回二島小・中学校合同運動会

今年度から、二島小学校と二島中学校は合同で運動会を実施しています。「全力で 小中いっしょに ゴールまで」のスローガンのもと、二島っ子の頑張る姿を地域で見守りました。



嘉 川

「嘉穂の郷」稲刈り体験を開催

嘉川のお酒「嘉穂の郷」をつくりはじめて今年で15年目を迎えました。10月6日(日)、酒米の稲刈り体験をはじめ、鮎とり、餅まき、嘉川のり鍋のふるまいなど約140人の参加で大にぎわいでした。



佐 山

地域全体で人権について学びました

佐山小学校、さやま保育園、地域合同で「佐山地区人権学習里づくり集会」を開催しました。約300人が参加し、講師のちひろさん(シンガーソングライター)の歌やお話に耳を傾けました。



小 郡

日本初! 五元号のまち誕生へ

今年度中に「小郡昭和町」が誕生し、明治、大正、昭和、平成、令和の5元号が揃うまちになります。報道各社でも紹介され、今後は「元号のまち」にちなんだ名所をPRしていきます。



秋 穂

新緑の秋穂路を満喫

4月28日(日)、「秋穂八十八ヶ所お大師まいり」に併せ、「ヘルシーウォーキング秋穂」を開催しました。約50人の方が参加され、札所や石の彫刻を、ガイドと一緒に約6km歩いて巡られました。



阿 知 須

JR 阿知須駅開業100周年

JR 阿知須駅が大正13年8月17日に開業し、今年で100周年を迎えました。駅窓口で切符を購入された方へ記念ポストカードを配布し、大変ご好評をいただきました。



徳 地

文化の祭典を楽しみました

10月20日(日)、徳地文化祭・徳地伝統芸能まつりが開催されました。伝統芸能まつりでは、中央小学校児童による徳地人形浄瑠璃が披露され、子どもたちの熱演に温かい拍手が送られました。



阿 東

篠生分館竣工記念式典開催!

阿東地域交流センター篠生分館および道の駅「長門峡」駐車場の一体的な整備が完了したことから、竣工記念式典を開催しました。太鼓演奏や餅まきが行われ、多くの皆さんでにぎわいました。



令和5年度の人事行政の運営等の状況報告

(1) 職員の任免と職員数に関する状況

(単位:人)													参考
① 採用・退職者数													
時 点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員	社会福祉士	その他 ^{※1}	合計	再任用職員
4年度退職者数	44	7	5	10	4	0	1	2	3	1	1	78	23
5年度採用者数	39	4	4	8	2	0	0	2	3	0	2	64	42
増減数	▲5	▲3	▲1	▲2	▲2	0	▲1	0	0	▲1	1	▲14	19

2 職員数												(単位:人)		参考	
時 点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員	社会福祉士	その他 ^{*1}	合計	再任用職員	会計年度任用職員	
令和4年4月1日	904	138	54	139	242	8	29	73	77	10	24	1,698	111	1,118	
令和5年4月1日	899	135	53	137	240	8	28	73	77	9	25	1,684	130	1,229	
増減数	▲5	▲3	▲1	▲2	▲2	0	▲1	0	0	▲1	1	▲14	19	111	

※1 介護福祉士、電気、水質管理等の職種

③ 障がい者雇用率

令和5年6月1日	2.62%
----------	-------

④ 令和5年度早期退職応募及び認定状況 (単位:人)

応募者数	7
認定者数	7

(2) 職員の競争試験と選考による採用状況 (令和5年度実施 令和6年4月1日採用)

区分	競争試験					計
	大学卒業程度	短大卒業程度	高校卒業程度	中学卒業程度	社会人経験者	
行政職	20		8		3	31
技術職	2		2			4
技能職				4		4
専門職	5	3				8
消防	2		2			4
計	29	3	12	4	3	51

技術職…土木、文化財主事、建築、電気、水質管理等
技能職…環境衛生整備員、給食調理員
専門職…保健師、保育士・幼稚園教諭、社会福祉士、介護福祉士等

(3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (令和5年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(令和6年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)
人	千円	千円	千円	%
186,088	94,373,740	682,930	14,975,110	15.9

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況 (令和5年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	給与費計(B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,532	5,872,865	1,264,694	2,419,612	9,557,171	6,239

※職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。職員数は、令和5年4月1日現在の人数です。

③ -1 職員手当の状況

区 分		山 口 市	国
期末手当 勤勉手当 (5年度支給割合)	期末手当 勤勉手当 職制上の段階、職務の級等による加算措置…有 ()内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。 ※フルタイム会計年度任用職員は期末手当のみ対象	2.45月分 (1.375月分) 2.05月分 (0.975月分)	同左
退職手当 (支給率)	勤続20年 勤続25年 勤続35年 最高限度額 【その他加算措置】 ・定年前早期退職特例措置	自己都合 19.6695月分 28.0395月分 39.7575月分 47.709月分 勸奨・定年 24.586875月分 33.27075月分 47.709月分 47.709月分 3～45%加算	同左
扶養手当 ^{※1}	配偶者 子 配偶者、子以外の扶養親族 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子	6,500円 10,000円 6,500円 1人につき5,000円加算	6,500円 ^{※2} 10,000円 6,500円 ^{※2} 1人につき5,000円加算
住居手当 ^{※1}	借家	3,000円～27,000円	借家(家賃16,000円以上)のみ 最高28,000円まで
通勤手当	交通機関支給限度 交通用具	65,000円 片道2～78kmを28区分し 3,500円～47,500円を支給	55,000円 片道2～60kmを13区分し 2,000円～31,600円を支給

※1 会計年度任用職員は対象外／※2 行政職俸給表 (一) 8級職員は、3,500円

職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、令和5年度の人事行政の運営等の状況を公表します。
これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

問 職員課 ☎083-934-2727

③ -2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区 分	内 容
特殊勤務手当	支給総額 79,265千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額 115千円
	職員全体に占める手当支給職員の割合 45.3%
	※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など17種類があります。
時間外勤務手当	支給総額 500,034千円
	職員1人当たり平均支給年額 327千円

④ 一般行政職のラスパイレス指数[※]の状況

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
99.8	99.9	99.6	99.7	99.9

※ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準です。

(4) 職員の休業に関する状況

休業制度については、育児休業および自己啓発等休業、配偶者同行休業などを設けており、それぞれの取得状況については右表のとおりです。

〈主な休業の取得状況〉	
休業種類	取得者数
育 児 休 業	91
育児部分休業	32
自己啓発等休業	0
配偶者同行休業	0

(5) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

区 分	内 容
勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時 (1時間)
週休日	土・日曜
休 日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

② 休暇制度等について

区 分	内 容
年次有給休暇	1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与
病気休暇	負傷や疾病のため療養する必要があること、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。 ※会計年度任用職員は最大10日
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇

(6) 職員の分限・懲戒処分[※]の状況

「分限処分」は、公務の能率の維持を目的とした処分で、「懲戒処分」は、職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数 (単位:人)

処 分	人数	具体的事由
免 職	0	
降 任	0	
休 職	20	心身の故障のため
降 級	0	
合 計	20	

② 懲戒処分者数 (単位:人)

処 分	一般服務違反等関係	道路交通法違反	合 計
免 職	0	0	0
停 職	1	0	1
減 給	0	0	0
戒 告	0	2	2
合 計	1	2	3

※公務外の行為に対する処分を含む。

(7) 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(8) 職員研修と勤務成績の[※]評価の状況

① 職員研修について

地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

区 分	内 容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、全職員対象に実施した研修	延べ348人 (9コース)
特別研修	政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修	延べ1,620人 (16コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修	延べ59人 (53コース)

② 人事評価システムについて

平成23年度から本格実施しており、評価結果を配置、昇任、昇給等に活用しています。これらの取り組みにより、職員全員の意欲と能力を最大限に引き出し、活用することで、公務の効果的・効率的な運営を図ります。

(9) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況

「労働安全衛生法」「市職員健康管理規程」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また、毎月1～2回、産業医による健康相談、臨床心理士によるメンタルヘルス相談事業を実施しています。

② 福利厚生事業の状況

「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会(会員数1,819人)」を設置しています。毎月の職員の会費(給料の1,000分の2、計約1,399万円)を財源に各種給付事業を、市等からの交付金(約282万円)を財源に健康管理等を行っています。

③ 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	10件	1件	11件

(10) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

実績なし

② 不利益処分に関する審査請求の状況

実績なし



美祢 秋芳洞「光響 FANTASY」

期間限定で、秋芳洞がカラーライトアップされます。幻想的な光と音に心奪われ非日常的な空間を味わう事が出来ます。

期間 12月30日(月)～令和7年1月3日(金) ①10時～12時、②14時～16時

場所 秋芳洞(秋芳町秋吉 3506-2)
☎ 美祢市観光協会
☎ 0837-62-0115



▲詳細はこちら

山陽小野田 おのだクリスマス花火 2024

かつて開催された「小野田みなと祭り花火大会」が今年「おのだクリスマス花火」として復活します！

日時 12月25日(水)19時～20時(荒天の場合は26日(木)に延期)

場所 おのサン サッカーパーク(大字小野田末広 7525-17)

☎ 小野田商工会議所
☎ 0836-84-4111



▲詳細はこちら

萩 阿武川歴史民俗資料館開館(阿武川ダム建設)50周年記念企画展「ふるさと萩の承継 - 阿武川流域の暮らし -」

阿武川ダム完成にともない多くの人が故郷を離れることになりました。地域の勤勉な暮らしを伝える民俗資料等から、引き継ぎたい「ふるさと」について再発見します。

期間 12月21日(土)～令和7年3月2日(日)

所 問 萩博物館(堀内 355)
☎ 0838-25-6447



▲詳細はこちら

津和野 「旅のスケッチ」展

安野の心にとまった美しい風景の数々が描かれた『ヨーロッパの街から村へ』や『街道をゆく』などの作品を展示します。

期間 12月13日(金)～令和7年3月12日(水)

所 問 安野光雅美術館(後田イ 60-1)
☎ 0856-72-4155



▲詳細はこちら

やまぐちの魅力 再発見 **Rediscover Yamaguchi!** **vol.7**
#3.Yamaguchi, Japan 52 Places to Go in 2024
今、世界的に注目を集める山口市。その魅力を再発見すべく、注目スポットやそこに携わる「人」の声をご紹介します。
☎ 広報広聴課 **☎** 083-934-2753

変わりゆくホットなまち「湯田温泉」

今、湯田温泉が“アツい”!?

山口市の代表的な温泉街「湯田温泉」の源泉温度をご存じですか？正解は、なんと「72℃」！これは県内で最も高く、とっても“アツい”のです。

また、まちなかに温泉、旅館・ホテル、飲食店、住宅地がぎゅっとまとまっているという、全国でも数少ない「都市型温泉」であることも湯田温泉の特徴のひとつ。あらゆる人が、活発に交流・交錯するまちなのです。

そんな湯田温泉は、現在、「湯田温泉こんこんパーク」の誕生を間近に控えるなど、古くからのまちの魅力を引き継ぎつつ、新たな姿へとアップデートされようとしています。

今回は、今、変わりゆく湯田温泉をもっとホットなまちに盛り上げるため、“アツい”取り組みを仕掛けている方の思いをお聞きました。

Interview.

なかむら たくや
中村 卓也 さん

湯田温泉旅館協同組合 代表理事



「湯田温泉だからこそそのチャレンジを」

私たちは、湯田温泉にたくさんの方に訪れていただけるよう、湯田温泉のまちの魅力を高めるためのさまざまな活動を行っています。

その中で大切にしていることは、人とのつながりや交流です。湯田温泉は、住宅地と温泉街が近く、そこに暮らす人と訪れた人との交流が生まれやすいまち。だからこそ、もっといろんな人がまちに関わり、新たなまちの魅力が生まれたらいいなと思っています。そんな思いから、廃業旅館を試験的に使い、湯田温泉の未来や可能性をみんなで語り合うイベント「囲湯トーク」を開催するなど、新しい取り組みにもチャレンジしています。

これからも、湯田温泉が、もっともっと人がつながり、さらに交流が生まれるまちになるよう、新しいことにどんどんチャレンジしていきます。



▲「囲湯トーク」の様子

市政トピックス



ウェブサイトでも公開中

山口市がSWISS TOURISM AWARDS(スイス観光賞)を受賞しました

観光分野で優れた都市等を表彰する国際的な賞である「スイス観光賞」を、山口市が受賞し、11月1日(金)にスイスのルガーノ市で表彰式が行われました。歴史・文化や食べ物、美しい景色に加え、人の親切さに高い評価をいただき、「文化遺産」部門での受賞となりました。国内では、昨年受賞した京都市に次いで2例目となります。



▲表彰式の様子

表彰式と併せて、世界各国の旅行会社等が多数来場する「スイス国際ホリデー展示会」が開催され、本市の紹介や観光案内を行うブースを出展するなど、現地でのプロモーションを行いました。

☎ 観光交流課 **☎** 083・934・2810

株式会社JR西日本ーソリューションズの進出協定調印式を行いました

株式会社JR西日本ーソリューションズが、このたび、初の地方開発拠点として、システム開発業務やデータ分析業務を行う「山口tecオフィス」を、小郡地域に開設されることを受けて、10月18日(金)に県の立ち会いのもと、進出協定の調印式を行いました。



▲出席者による記念撮影の様子(左から市長、山口県産業労働部の高林部長、田路代表取締役社長)

田路耕一代表取締役社長は「人材確保に重要なIT分野について学べる教育機関の充実度や学生の数、本社との位置関係などを考慮し、山口市への進出を決めた。JR西日本のサービスを魅力的にして、山口の皆さんに貢献していきたい」と述べられました。

☎ 産業立地推進課 **☎** 083・934・2813

ホノルル市議会とホノルル山口県人会による訪問団が市長を表敬訪問されました

本市とアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市は、10月中旬に本市訪問団が現地訪問するなど、友好都市提携に向けた意見交換、両市の関係づくりを図っています。このたび、10月28日(月)に、同市議会のトミー・ウォーターズ議長をはじめとするホノルル市議会と、現地にお住まいの山口県にゆかりのある方々で構成するホノルル山口県人会の訪問団が、市長を表敬訪問されました。



▲トミー・ウォーターズ議長(右)から贈り物を受け取る市長(左)

市長は「皆さんの訪問を心から歓迎する。今回の訪問は、両市の未来に向けての関係づくりを強化する重要な機会。帰国後は本市の様子をホノルル市の皆様にお伝えいただくなど、今後の両市の交流促進にご支援・ご協力をいただきたい」とあいさつしました。

☎ 国際交流課 **☎** 083・934・2725

表紙の写真 山口のおいしいに出会う

表紙の写真は、中央公園で開催した「オーガニック＆ナチュララーフガーデンフェア」の様子です。農業者や消費者等の皆さんが「人や自然にやさしい農業や暮らし」について楽しみながら、持続可能な農林水産業について考えていただくきっかけづくりを目的としています。有機農業など、環境への負荷を減らす取り組みを行う生産者等80店舗以上が出店されました。

人が食事をするとき、「情報」はおいしさを決める要素の一つともいわれます。来場者は、生産者との会話を通じて、その農産物の味はもちろんのこと、どんな場所、どのような肥料を使い、どのように育てられたのかなど、店頭に並ぶまでの物語や生産者のこだわりに共感し、商品を買って求めました。

市では他にも、地元産農産物や生産者と消費者をつなぐマルシェ「あぐまるやまぐち」も開催しています。農産物の物語に耳を傾け、山口のおいしいに出会ってみませんか。

☎ 広報広聴課 **☎** 083・934・2753



ステージで行われた、子どもが野菜を好きになる食育紙芝居の様子



イベントカレンダー

12/1 (日)

山口きずな音楽祭 vol.10 + 6 クリスマス市セレモニー 「音楽の祭典」

所 山口市民会館 大ホール
問 山口クリスマス市プロジェクト・山口きずな音楽祭プロジェクト
☎ 083-929-3947

山口市のクリスマスの歴史や大切な人との『きずな』をテーマにした音楽の祭典で、クリスマス市の初日をお祝いします。
出演: The Voices of Japan / Unlimited tone / ダイナマイトしゃかりきサ〜カスほか



Unlimited tone

クリスマスマーケット & 真冬のチョコレートまつり

所 山口市中心商店街一帯
問 やまぐち地域共創プラットフォームにぎわい創出ワーキンググループ(山口商工会議所内)
☎ 083-925-2300

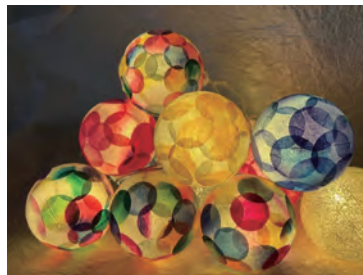
ステージイベントやチョコレート菓子など、おいしいもの、楽しいことが盛りだくさんです。

12/7 (土)

徳地和紙で作るクリスマス オーナメント

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

徳地和紙を使用して、ライトの灯るクリスマスオーナメントを作ります(要事前申し込み)。



「華麗なるロココの饗宴 中野 振一郎チェンバロコンサート」

所 問 クリエイティブ・スペース 赤れんが
☎ 083-928-6666

国内外で活躍しているチェンバリスト中野振一郎氏のソロコンサートです。



12/15 (日)

れきみんファミリーデー

所 問 歴史民族資料館
☎ 083-924-7001

子ども向けギャラリートークや昔のくらしを体験できます。12月のテーマは「風づくり」です。

12月、山口市は クリスマス市になる。

市内各所でイルミネーションなど関連イベントが行われます。詳しくは右の二次元コード参照。



開催中のイベント

3/15 (土) まで

Dance Floor as Study Room - したたかにたゆたう

所 問 山口情報芸術センター [YCAM] ☎ 083-901-2222

オランダの現代美術を代表するアーティストの一人、ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作を発表する展覧会を開催しています。



「Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう」新作のための制作スタイル

新たな交流のかたちを
目指して

今年も残すところ1カ月となり、また。この冬は昨年より寒さが厳しいと予想されていますので、体調管理にはくれぐれもお気をつけください。
さて、10月下旬にアメリカハワイ州のホノルル市議会訪問団とホノルル山口県人会の皆様が本市を訪問されました。

皆様とは、お互いのまちの特色や魅力について、有意義な話ができました。中でも、ホノルル市において第一次産業が縮小していることや、若者の多くが進学や就職を機に地元を離れることをとても心配されていたことが印象に残りました。
同じ課題を抱える本市としましては、これから、両市の強みを生かした交流や都市提携により、そうした課題解決につながる取り組みを進めていけたらと思っています。



12月、本市はクリスマス市となりましたが、1年を通して温暖な気候のホノルルでも、この時期はクリスマスをお祝いするそうです。近い将来、ホノルル市と、クリスマス进行をテーマにした交流も行ってみたいですね。

山口市長
伊藤和貴



©りおた

